

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	生理機能検査室におけるクリティカルバリュー報告の分析		
1. 研究の目的と方法	本研究は、クリティカルバリュー（パニック値） ^注 報告の実施症例を対象とし、クリティカルバリュー報告体制の精査を行うための、既存の診療録を用いた研究です。クリティカルバリュー報告を医師に行なった際、医師がどのような対応をしたのか、その時間的経緯・対応内容を分析することにより、効果的なクリティカルバリュー報告・運用体制を構築することを目的としています。本研究を実施することで、クリティカルバリュー報告体制を精査し見直すことができ、より効果的な運用システムの構築が可能となります。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2022 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に、東京慈恵会医科大学附属柏病院において生理機能検査に関するクリティカルバリュー報告が実施された方（小児科患者さん及び 20 歳未満の方を除く）		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	・ 患者基本情報：年齢、診療科 ・ 疾患情報：疾患名、治療内容 ・ クリティカルバリュー報告内容：異常値、報告時刻、報告後の対応内容 ・ 検査所見：心電図検査、ホルター心電図検査、脳波検査 動脈硬化指数検査、心臓超音波検査	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属柏病院・中央検査部
		氏名	難波華梨
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学附属柏病院・中央検査部 河合昭人	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025 年 7 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属柏病院・中央検査部 研究責任者：臨床検査技師 難波 華梨（なんば かな） 電話番号：04-7164-1111（内線 2278） もしくは、診療部長/教授 政木 隆博（まさき たかひろ） 電話番号：04-7164-1111（内線 2284） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

注) クリティカルバリュー（パニック値）とは、検査結果が正常範囲から大きく外れており、生命の危機に瀕している可能性を示唆する異常検査データのことです。

※ 利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。